

第4章 めざすべき姿

1 骨格景観

本市の都市景観は、市域の景観構造をなす骨格景観に、面として広がる地域別の景観が組み合わさって形成されており、良好な都市景観の形成にあたっては、『骨格景観』と『地域別景観』の双方を読み解きながら考えていくことが求められます。

そのため、骨格景観では、「拠点景観」「軸景観」「地区景観」を位置づけ、それぞれが有する景観資源としての大切さを明らかにするとともに、特性に応じたふさわしい景観形成の考え方や進め方を示します。

拠点景観 「景観の核となるもの」

- ◇市域を代表する景観資源や都市景観のアクセント、ランドマーク（自然地、公園、史跡、公共施設等）を対象に設定



軸景観 「連なりのある特徴的景観」

- ◇線的な特徴のある景観を形成する河川、緑地、道路等を対象に設定



地区景観 「特徴ある地区的景観」

- ◇面的に広がる市街地の中から、自然・地形的条件、土地利用の現況、景観特性等をふまえ、特徴ある景観を持つ地区を設定



(1) 拠点景観

市域を代表する景観資源や都市景観のアクセント、ランドマークとなるものを「拠点景観」として設定し、個性豊かな景観の形成をめざします。

① 自然系

【対象：千里中央公園、二ノ切池公園、豊島公園、野田中央公園、千里丘陵の竹林、羽鷹池公園、三ツ池、青池公園、島熊山緑地、春日神社保安林、どんぐり山、春日町ヒメボタル特別緑地保全地区 等】

- 市域に残る自然（樹林地、小河川、ため池等）は、環境問題への意識の高まりから、生物の生息環境として、また、まちなみによるおいや安らぎをもたらすものとして大切な要素です。
- 市域に残る自然系の資源の保全に努めるとともに、公園の整備等にあわせて、地域の住民等との協働により、自然に親しめるような場所づくりを進めます。

② まちなみ系

【対象：千里中央地区の高層ビル群、大阪国際空港、生活情報センター「くらしかん」、豊中市役所、文化芸術センター・アクア文化ホール・中央公民館、原田下水処理場・スカイランドHARADA・クリーンランド、青少年交流文化館いぶき・武道館「ひびき」・豊島体育館・豊島温水プール、ローズ文化ホール・庄内体育館・ザ・カレッジ・オペラハウス、庄内コラボセンター「ショコラ」、グリーンスポーツセンター、高校野球発祥の地記念公園、大阪大学、大阪音楽大学 等】

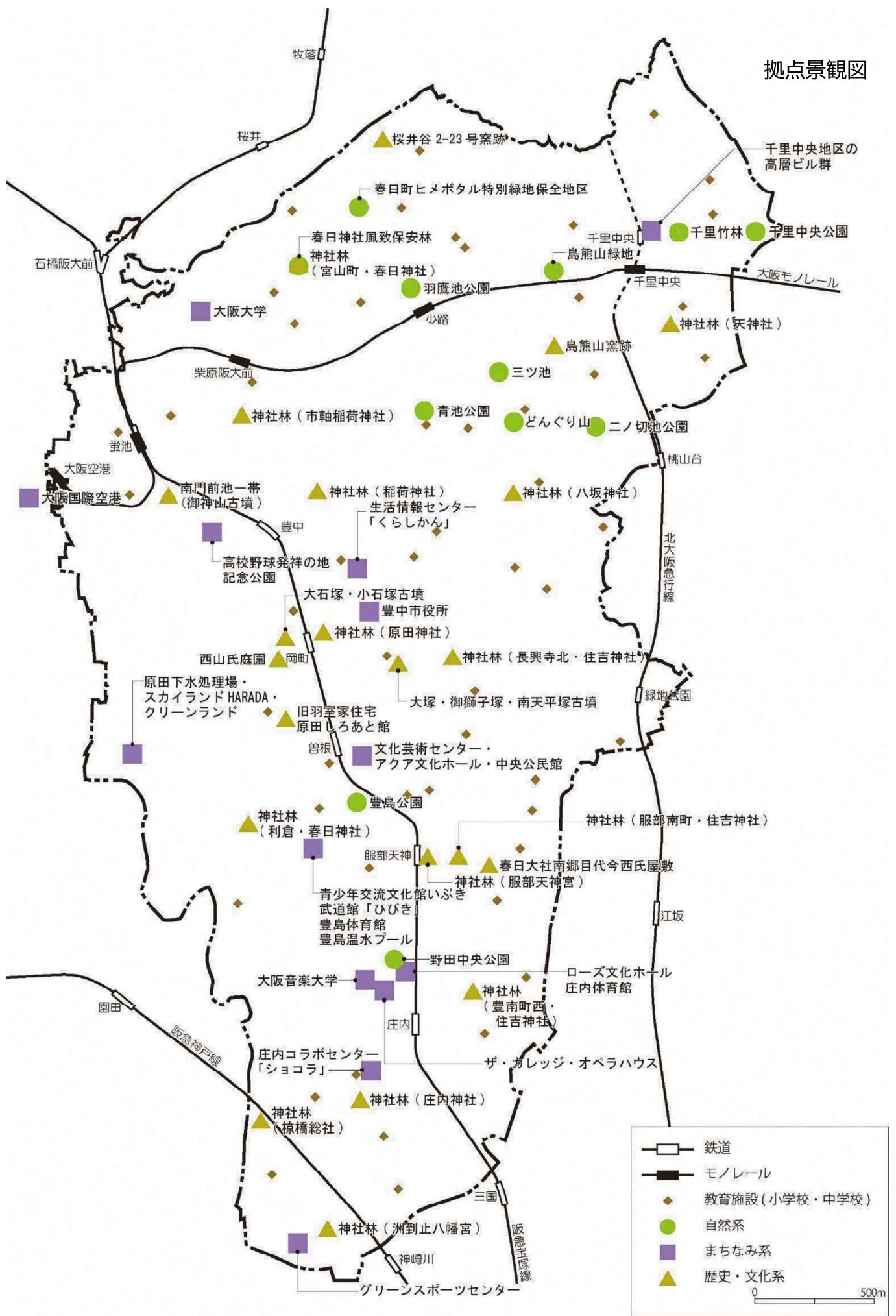
- 生活や産業等が営まれる都市空間において、建築物がつくるまちなみは、まちの特徴やイメージを形づくる大切な要素です。とりわけ、多くの人が利用する施設とその周辺において整ったまちなみや親しみのわく景観が形成されると、住んでいる人や訪れる人にとってもよい印象をもたらすことができ、まちへの愛着にもつながります。
- 公共建築物の整備等においては、まちなみの特徴を読み取り、周辺と調和する景観形成を進めます。また、多くの人が利用する拠点としてふさわしい、にぎわいや風格のある景観形成を進めます。
- まちなみのアクセントやランドマークとなる建築物や施設等については、地域の景観形成を先導し、都市ブランドの形成にも寄与するような良好なデザイン等への配慮を促します。
- 建築物等への配慮に加え、敷際の緑化や開放的なしつらえ等、まちなみ全体に寄与する取り組みも促します。

③ 歴史・文化系

【対象：神社林、桜井谷2-23号窯跡、島熊山窯跡、南門前池一帯、大石塚・小石塚古墳、西山氏庭園、大塚・御獅子塚・南天平塚古墳、原田しろあと館、春日大社南郷目代今西氏屋敷 等】

- まちの中に息づく歴史・文化資源は、まちの個性やよりどころとして重要であり、現在も地域の住民のお祭り等を通じて、歴史・文化資源との関わりが継承されています。また、地域の歴史・文化を学ぶことができる場所として大切な要素です。
- 市域に残る歴史・文化資源を、所有者等の理解を得ながら保全に努めるとともに、地域住民等と協働でそれらをいかしたまちづくりを進めます。また、庄内幸町にある郷土資料館では豊中市の歴史、文化資源に関わる情報を発信しています。
- 歴史・文化資源の周辺においては、歴史的なたずまいや雰囲気を損なうことのないよう、景観上の配慮を促します。

拠点景観図



(2) 軸景観

線状に連なった特徴的な景観を有する河川、緑地、道路等を対象に「軸景観」として設定し、連續性をいかした景観の形成をめざします。

①緑地軸

【対象：千里緑地軸、天竺川緑地軸、高川緑地軸、庄内みどり通り緑地軸 等】

- まとまった緑地が残る緑地軸は、みどり豊かなまちのイメージを高める上で大切です。
- 緑地軸としての連續性が保たれるよう、保全に努めるとともに、緑地軸に調和する景観形成を進めます。
- 地域の住民等との協働により、散歩道等、自然に親しめる空間としての活用も進めます。

②親水軸

【対象：千里川親水軸、猪名川親水軸、神崎川親水軸、新豊島川・中央幹線景観水路親水軸、天竺川・兎川親水軸 等】

- 川筋がつくる広がりや見通しの良い景観は、すがすがしさや明快な印象をもたらし、河川等の親水空間は、身近に自然に触れられる場所として大切です。
- 安全性に配慮しながらも親水性の向上を図るとともに、見通し等の確保や周辺の建物が調和する良好な景観形成を進めます。

③眺望軸

【対象：千里眺望軸、大阪中央環状線・大阪モノレール眺望軸、阪急宝塚線高架眺望軸、天竺川眺望軸、神崎川眺望軸 等】

- 地形の起伏や形状等によって良好な見晴らしが得られる眺望軸においては、まちの広がりを見わたせ、なりたちやまちの様子を意識することができる空間として大切です。
- 眺望軸においては、見通しの確保や、みどりや市街地が見わたせる方向を意識した景観形成を進めます。

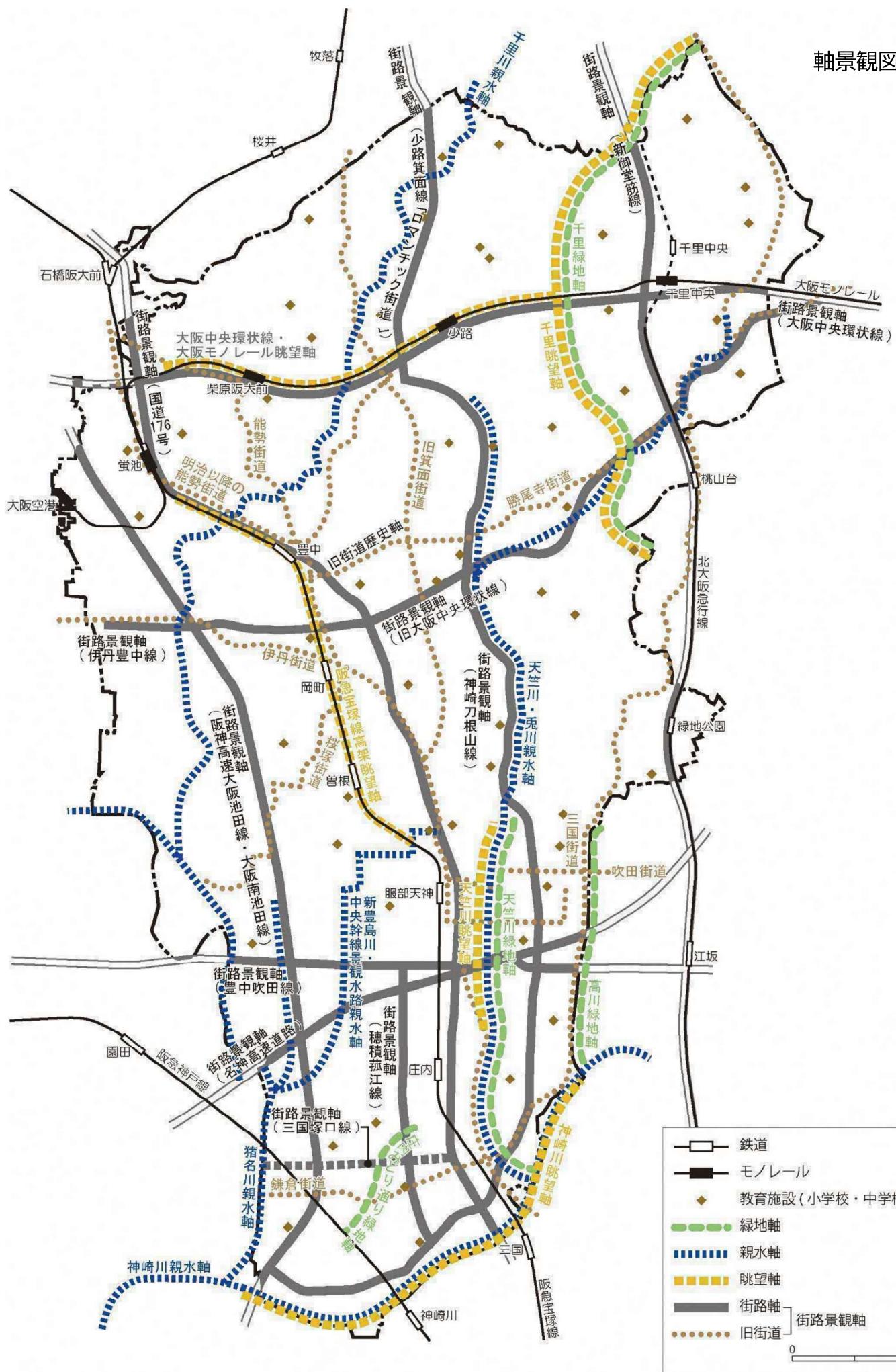
④街路景観軸

【対象（街路軸）：新御堂筋線、少路箕面線（ロマンチック街道）、国道176号、阪神高速道路大阪池田線・大阪南池田線、大阪中央環状線、神崎刀根山線、旧大阪中央環状線、三国塚口線、名神高速道路、豊中吹田線、穂積菰江線 等】

【対象（旧街道軸）：能勢街道、明治以降の能勢街道、旧箕面街道、箕面街道、三国街道、吹田街道、勝尾寺街道、伊丹街道、鎌倉街道、桜塚街道 等】

- 沿道の土地利用とあいまって特徴ある街路景観が形成されている街路軸では、その特徴をいかした景観形成が大切です。
- 沿道のまちなみの特徴を読み取り、それと調和した景観形成を進めます。あわせて、街路樹等、沿道のうるおいある景観形成に寄与する要素等の適切な維持・管理に取り組みます。
- 旧街道軸は、歴史を伝える古い建築物等が点在し、いにしえの趣を残す等、史料としても大切な要素です。
- 歴史を伝える街路軸として、特徴ある建築物等の保全や街道のスケール感をいかした景観形成等、歴史性の継承につながる景観上の配慮を促します。

軸景観図



(3) 地区景観

自然・地形的条件、土地利用の現況、景観特性等をふまえ、まとまりや特徴のある地区を抽出して「地区景観」として設定し、その地区の有する特色をいかしながら、個性豊かで、魅力あふれる地区の景観形成をめざします。

①住宅のまちなみ

【対象：千里ニュータウン地区、少路・野畑・緑丘地区、柴原・待兼山地区、上新田地区、東豊中地区、東泉丘・西泉丘地区、玉井町・末広町地区、桜塚地区、野田地区 等】

- 本市の大半を占める住宅地は、良好な住宅都市である本市の特徴を形づくる都市景観として大切であり、今後ともその景観の保全・継承に努める必要があります。本市の住宅地の景観は、住宅等の建物だけではなく、埠・生垣等の外構や敷地内の植栽のほか、街路樹等に、時代ごとに特徴あるしつらえが施されており、まちなみ特性として現れています。そのため、建物等の計画にあたっては、まちなみの特性を十分に読み取りながら、これまで培われた景観をまもり、いかしていくことが大切です。
- 地域の住民等との協働により、住宅地の環境保全のための取り組みや、ルールづくり等を促します。
- 新たな住宅地においては、良好な住宅地の景観となるようさまざまな工夫や配慮を取り入れていくことが大切です。
- 新たに住宅地等として一定のまとまりをもって整備される場合においては、地区計画や景観形成協定等のしくみを用いながら、周辺にも配慮した都市景観の形成を促します。



みどりに包まれた集合住宅地のまちなみ（上新田）

②都市の顔のまちなみ

【対象：千里中央地区、豊中・岡町駅周辺地区、曾根駅周辺地区、庄内駅周辺地区 等】

- 千里中央地区や豊中駅・岡町駅周辺地区、曾根駅周辺地区、庄内駅周辺地区は、駅前に多数の商業・業務施設、公共施設が集積し、本市の顔となるまちなみであり、市内のみならず市外から多くの人々が訪れます。顔となるまちなみの印象が都市全体の印象を左右することもあり、顔としてふさわしい景観をつくっていくことが大切です。
- 都市の顔となる地区においては、活力があふれ、訪れる人を気持ちよく迎えることのできる景観の形成に取り組みます。



整備された都市の顔となるまちなみ（新千里東町）

③地域の顔のまちなみ

【対象：少路駅周辺地区、柴原阪大前駅周辺地区、蛍池駅周辺地区、緑地公園駅周辺地区、服部天神駅周辺地区 等】

- 周辺の住民が利用する商業・業務施設等が集積し、地域の顔となるまちなみは、日々住民が目にする景観でもあり、地域への親しみ・愛着を育む上でも、その場所を印象づけ、心地よさをもたらす景観形成を進めていくことが大切です。
- 地域の人が集い、利用する地域の顔となる地区においては、ふれあいと親しみのある景観形成に取り組みます。



柴原阪大前駅の地域の顔となるまちなみ（柴原町）

④複合機能のまちなみ

【対象：庄内地区、豊南町地区 等】

- 庄内地区や豊南町地区は、住宅と商店、工場等が混在した複合機能を有するまちなみであり、相互が調和した暮らしやすい景観形成を進めていくことが大切です。
- 複合機能のまちなみにおいては、防災まちづくりの促進にあわせて、緑化やオープンスペースの確保等を進め、地区全体としてうるおいや心地よさのある景観形成に取り組みます。



道路整備でつくられたうるおい空間（庄内幸町）

⑤工場・倉庫のまちなみ

【対象：空港周辺、神崎川周辺 等】

- 工場や倉庫、流通施設が集積する地区においては、機能中心につくられた建屋等により無機質なまちなみになりがちですが、働きやすい環境づくりにもつながるうるおいある景観形成を進めていくことが大切です。
- 建屋のデザインや配置を工夫したり、緑化を施したり等、うるおいあるまちなみの形成を進めていきます。



うるおいある工場・倉庫のまちなみ（二葉町）

⑥自然のまちなみ

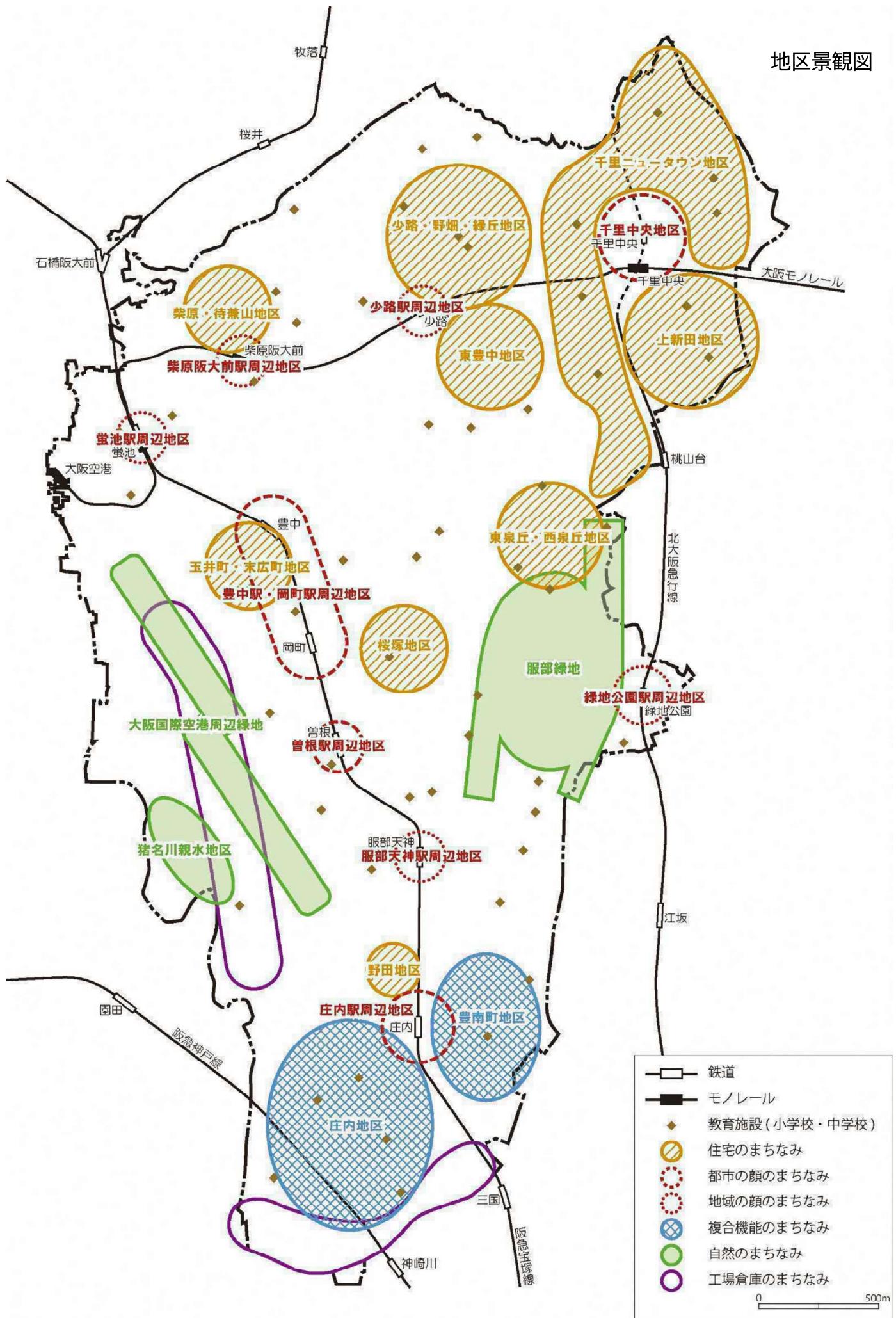
【対象：服部緑地、大阪国際空港周辺緑地、猪名川親水地区 等】

- 大規模な空間を有する緑地等は、都市の中でうるおいを感じられる空間として、また自然の中でレクリエーションが楽しめる空間として大切です。
- 多くの市民が利用し、親しめる場所として、オープンスペースや親水性等をいかした環境整備を進めるとともに、市民・事業者・NPOとの協働による適切な維持・管理を進めていきます。



水辺や緑が楽しめる自然のまちなみ（服部緑地）

地区景観図



骨格的な景観の総括図



2

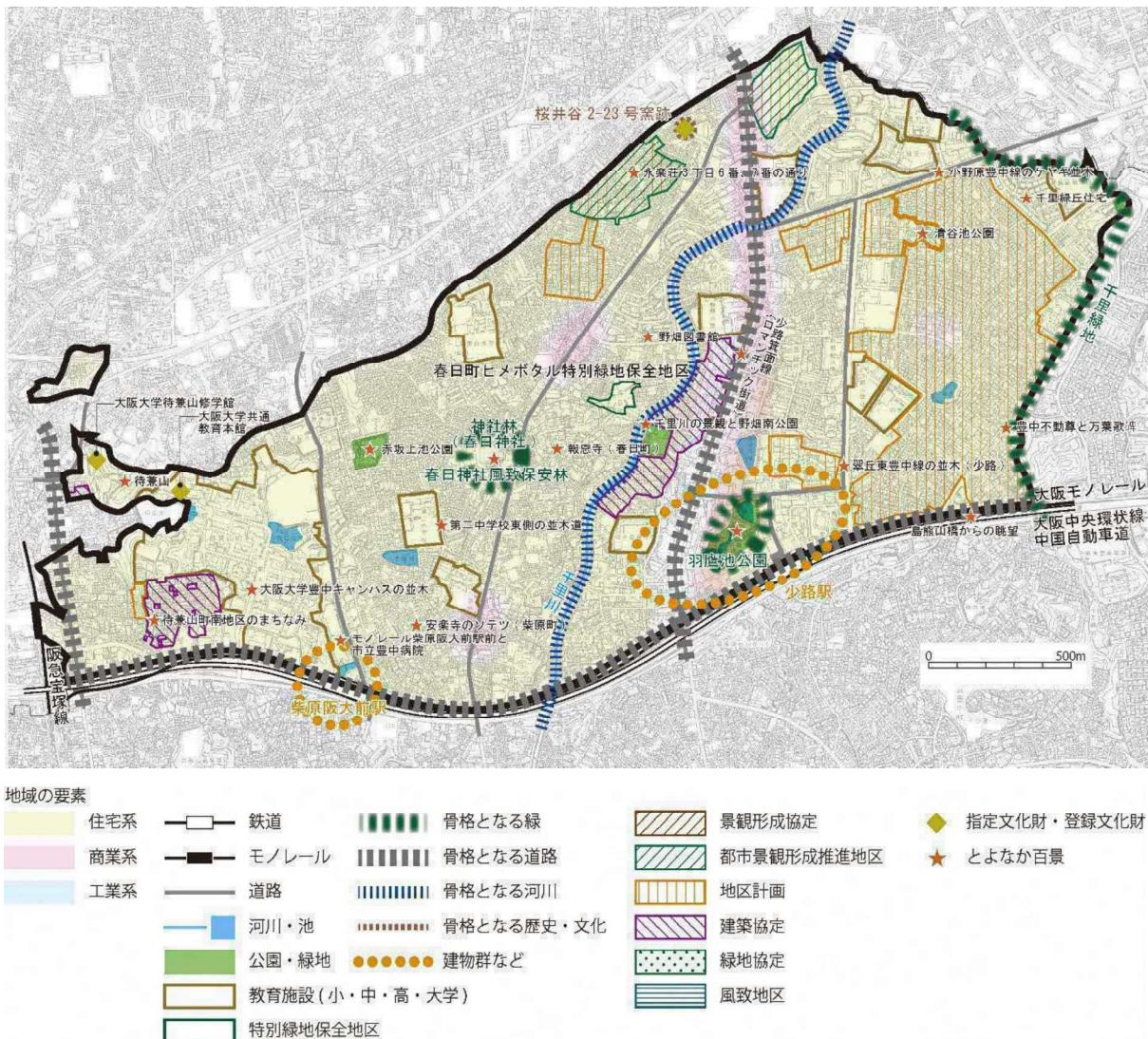
地域別景観

本市の都市景観は、自然条件や市街地形成の違いによって、地域ごとに異なる景観がモザイク状に広がっており、地域ごとの景観特性の把握が難しい場合もありますが、まちへの愛着を高め、またブランド力の向上や活性化を図っていくためには、市民共有の財産である地域景観の特性を読み解き、それらをいかした都市景観形成が求められます。

そのため、地域別景観では、「豊中市都市計画マスターplan」で示す7つの地域に区分し、それぞれの地域でめざす将来イメージやまちなみの特徴、大切にしたい景観を示すことで、景観形成の主役となる市民・事業者等が地域の景観を理解するための糸口とし、具体的な建築行為等の際にまちなみを読み解く手がかりとします。



(1) 北部地域



【大切にしたい景観】

- 千里川や市域の北辺をふち取る丘陵のみどり等、自然が豊かに感じられる地域です。
- 春日町から桜の町等、千里川の谷筋には古いまちなみも残っています。
- 古くからの環境の良い住宅地を含め、箕面や六甲山への眺望に優れた自然感にあふれた風景が広がっています。
- 地域内では都市景觀形成推進地区や地区計画、建築協定、特別緑地保全地区、自治会申し合わせ等の取り組みも見られます。
- 整った戸建て住宅地のまちなみや、住宅地のみどり、自然（水辺）の風景、幹線道路（ロマンチック街道）沿いや駅前商業地のおしゃれなまちなみが特徴です。



都市景觀形成推進地区指定で
良好な景観を育むまち（永楽荘）



良好な自然環境を守るために指定した
春日町ヒメボタル特別緑地保全地区

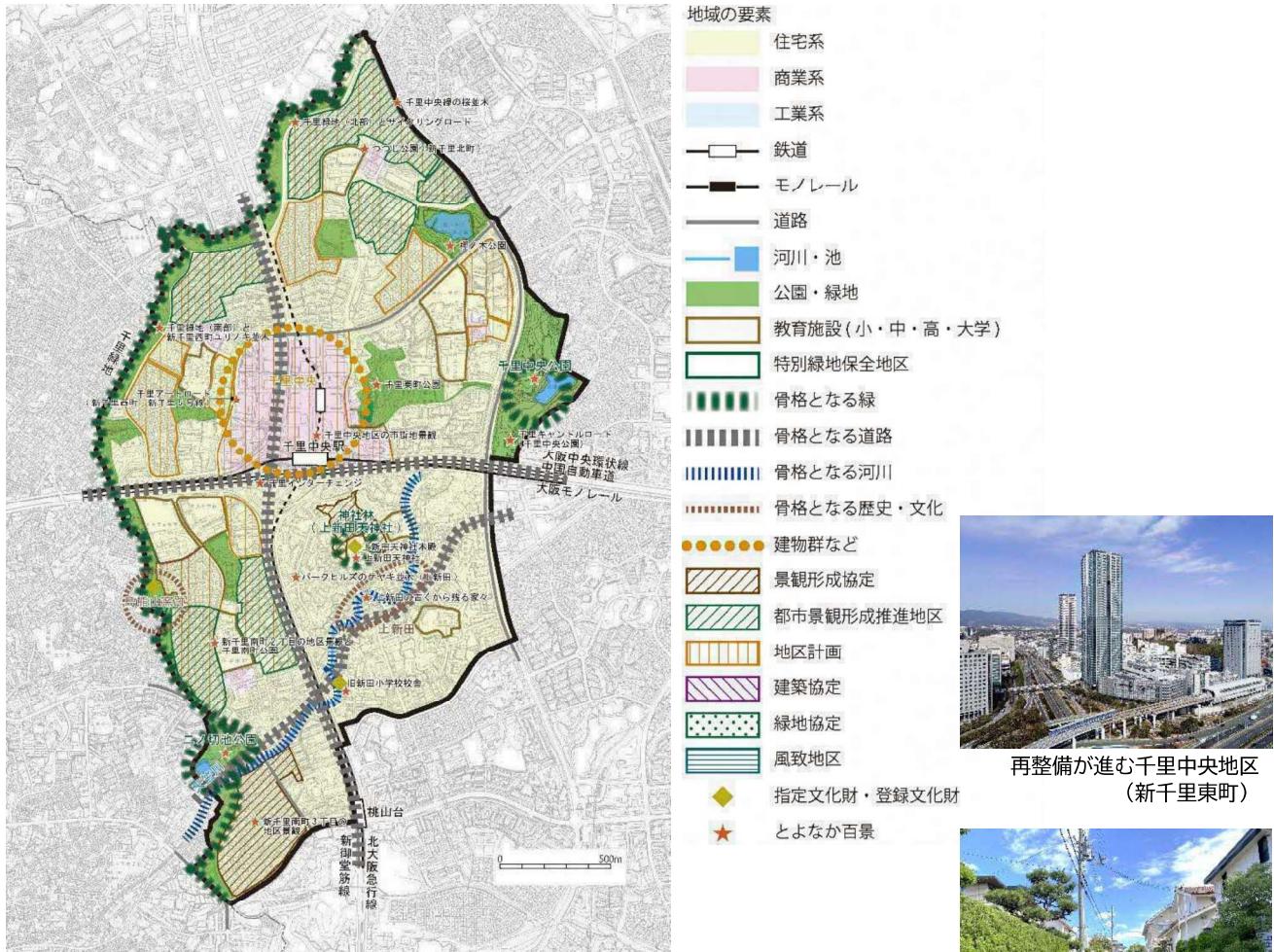


地区計画で良好な景観を
まもるまち（緑丘）



しゃれた外観の店舗等が並ぶ
ロマンチック街道（西緑丘）

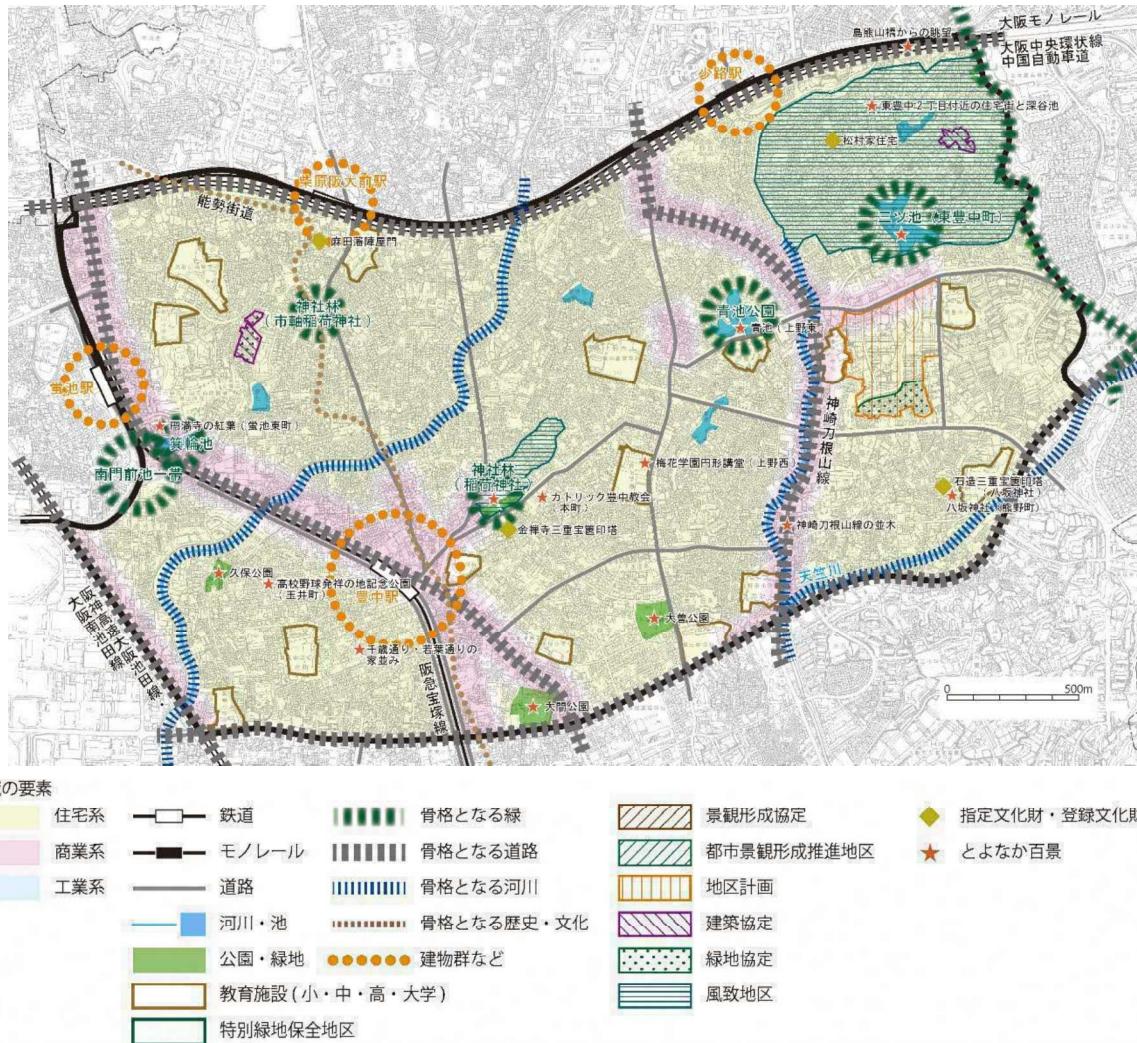
(2) 北東部地域



【大切にしたい景観】

- 千里丘陵のみどり豊かなまちで、千里ニュータウンと上新田地区からなる地域です。千里中央地区は北部大阪の都市拠点になっています。
- 千里ニュータウンの住宅地は、周辺にある自然的環境、公園や街路樹によるみどり、計画的につくられたまちなみが特徴です。
- そして、これまで培われたまちなみを継承するため、「豊中市千里ニュータウン地区住環境保全に関する基本方針」を定めて誘導を図るだけでなく、都市景観形成推進地区や地区計画、景観形成協定、自治会申し合わせの取り組みも見られます。
- 千里中央地区では、「千里中央地区活性化ビジョン」に基づき、今後も商業施設の老朽化による建替えや、北大阪急行電鉄の延伸等により、駅周辺の利用環境が変わることが予想されます。地区の一層の活性化に向け「千里中央地区活性化基本計画」に基づき、バスターミナルの再整備や、道路の再編等を官民連携して行うなど、まちの新たな魅力を創出するためのさまざまな取り組みが予定されています。
- 上新田地区は古くからの集落景観と集合住宅が並ぶ新しいまちなみが見られます。中でも旧新田小学校校舎は道路からもよく眺められ、歴史的まちなみを印象づけています。

(3) 中北部地域



【大切にしたい景観】

- 台地・丘陵地の上に形成された市街地で千里川・穂川、三ツ池・青池・箕輪池等の水辺のうるおいを感じる地域です。
- UR 都市機構の団地の建替えでは、既存樹木等を極力残す他、再生地に建築協定や緑地協定を定め、魅力ある景観形成が行われています。
- 東豊中の住宅地では風致地区や建築協定、自治会申し合わせの取り組みが見られ、風致に富んだ良好な景観が守られています。
- 駅周辺のにぎわいをさらにいかすため、豊中駅周辺では、豊中駅周辺再整備構想とあわせて地区環境整備に向けた取り組みが進められています。
- 歴史資源や点在するおしゃれなお店が地域を特徴づけています。



水面に映る住宅群も美しい
三ツ池（東豊中町）



建物デザインに工夫が凝らされた
UR シャレール東豊中（東豊中町）

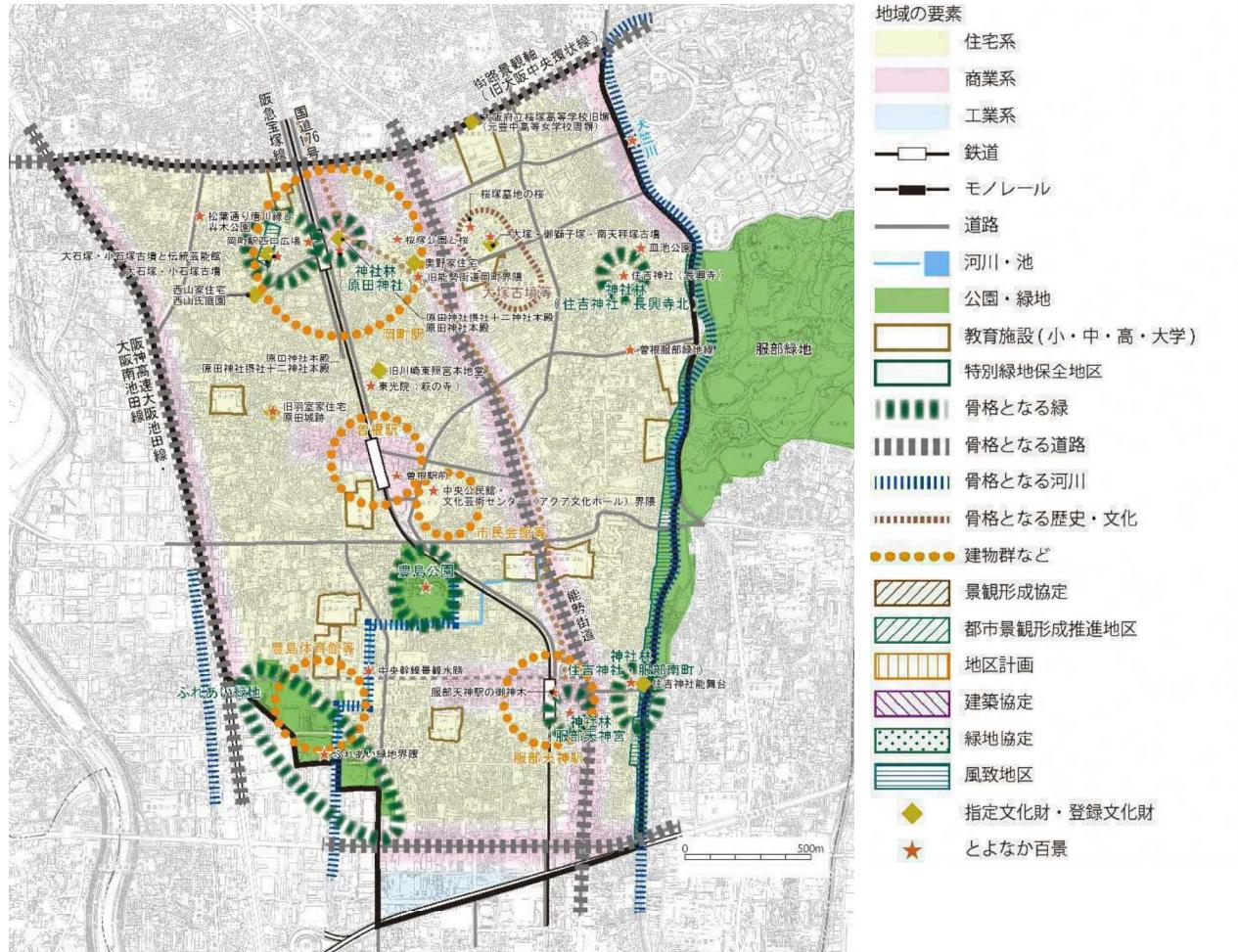


たくさんの人でにぎわう七夕まつり
(豊中駅前の商店街)



昭和初期に建築された
カトリック豊中教会
(本町)

(4) 中部地域



【大切にしたい景観】

- ・桜塚古墳群等の遺跡や、能勢街道、原田神社等の歴史資源、文化芸術センターーやアクア文化ホール等の公共施設、豊島公園や豊島体育館のスポーツ・レクリエーション等、人をひきつける資源の豊かな地域です。
- ・段丘端部のみどりが点在して残っているほか、曾根駅前から服部緑地に続く街路や水路の景観整備が行われています。
- ・駅周辺にぎわいをさらにいかすため、岡町・曾根駅周辺では、地区環境整備に向けた取り組みが進められています。
- ・服部天神駅では、駅前における地域の顔としての魅力的な広場空間の確保と、駅利用者の安全性や利便性など、交通結節点としての機能強化を図るために駅前広場の整備が進められています。



花いっぱいの豊島公園
(曾根南町)



歴史・文化の活動拠点・
原田しろあと館 (曾根西町)

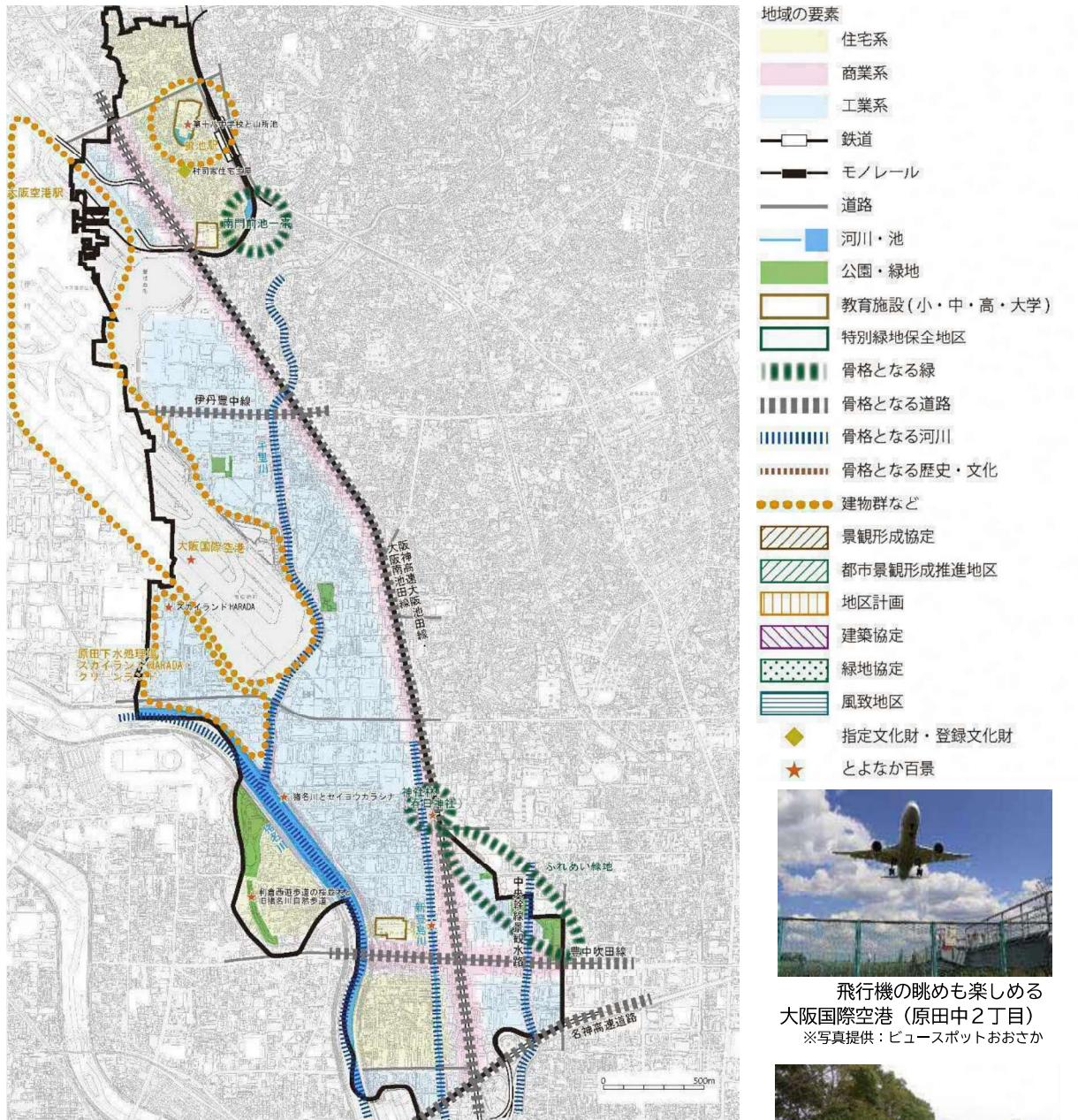


駅舎と調和した駅前広場
(曾根駅)



身近に歴史を学べる
御獅子塚古墳 (南桜塚)

(5) 西部地域

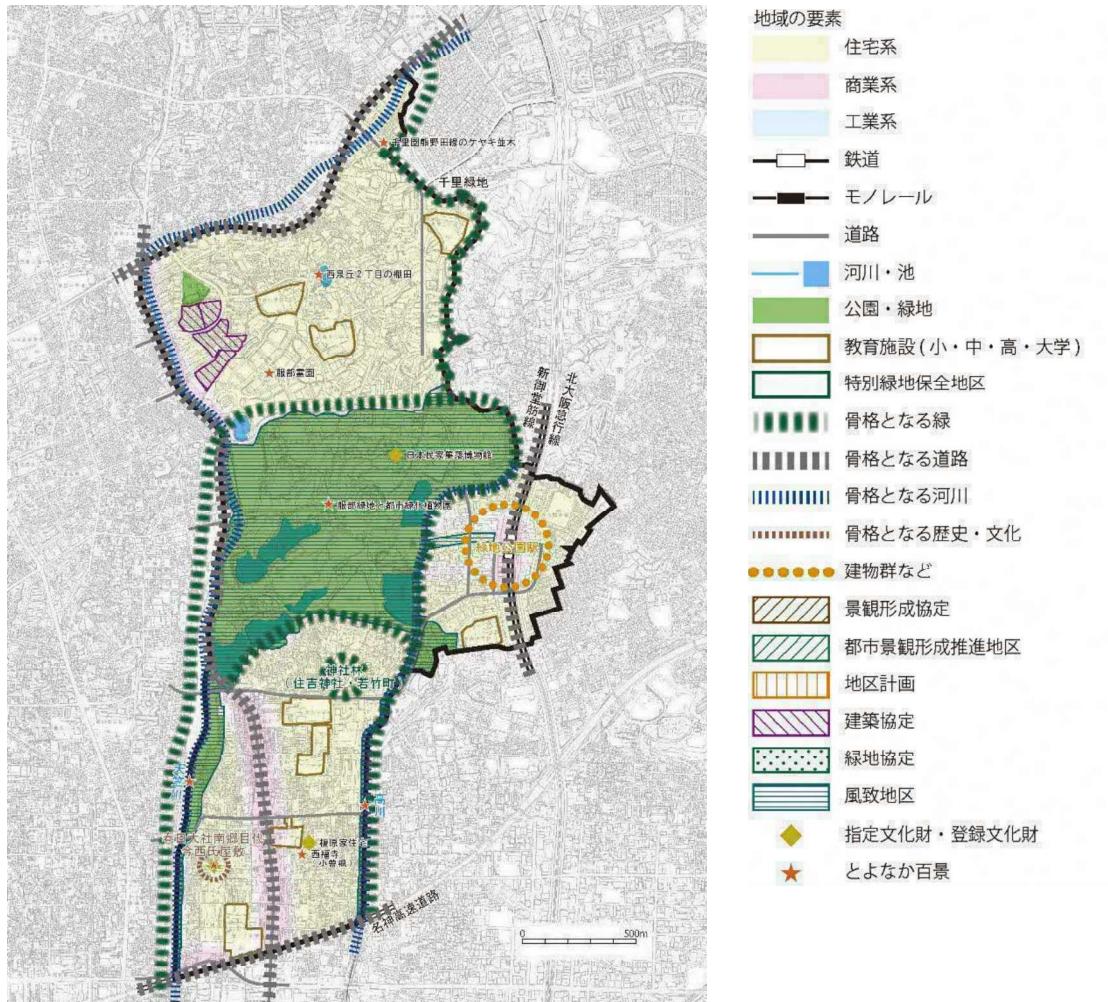


【大切にしたい景観】

- ・大阪国際空港、名神高速道路豊中インター チェンジ、阪神高速道路大阪池田線・大阪南池田線等の交通至便地の特性から、流通施設や工場が多く立地しているほか、利倉や勝部等の古いまちなみも残る地域です。
- ・空港周辺の自然的環境（みどり、川）や、空港関連のダイナミックな景観が特徴です。



(6) 東部地域



【大切にしたい景観】

- 服部緑地、天竺川、高川が骨格となった自然的環境が豊かな地域です。服部緑地のみどりが面状に広がっており、服部緑地周辺では、農地等も残り、みどり豊かな印象をもたらしています。
- この地区では風致地区や建築協定の取り組みにより、良好な景観が守られています。
- 服部緑地では、民間事業者のノウハウを活用した公園の管理手法がとられ、新しい設備の整備や、運営により公園空間の魅力向上の取り組みが進んでいます。
- 服部緑地以南の北条町や小曾根地域では、平坦な地形に市街地が広がり、天竺川・高川の並木が連なって見える印象的な景観を形成しています。



サクラとユキヤナギが
みどりに映えて美しい天竺川



水辺やみどりが美しい服部緑地

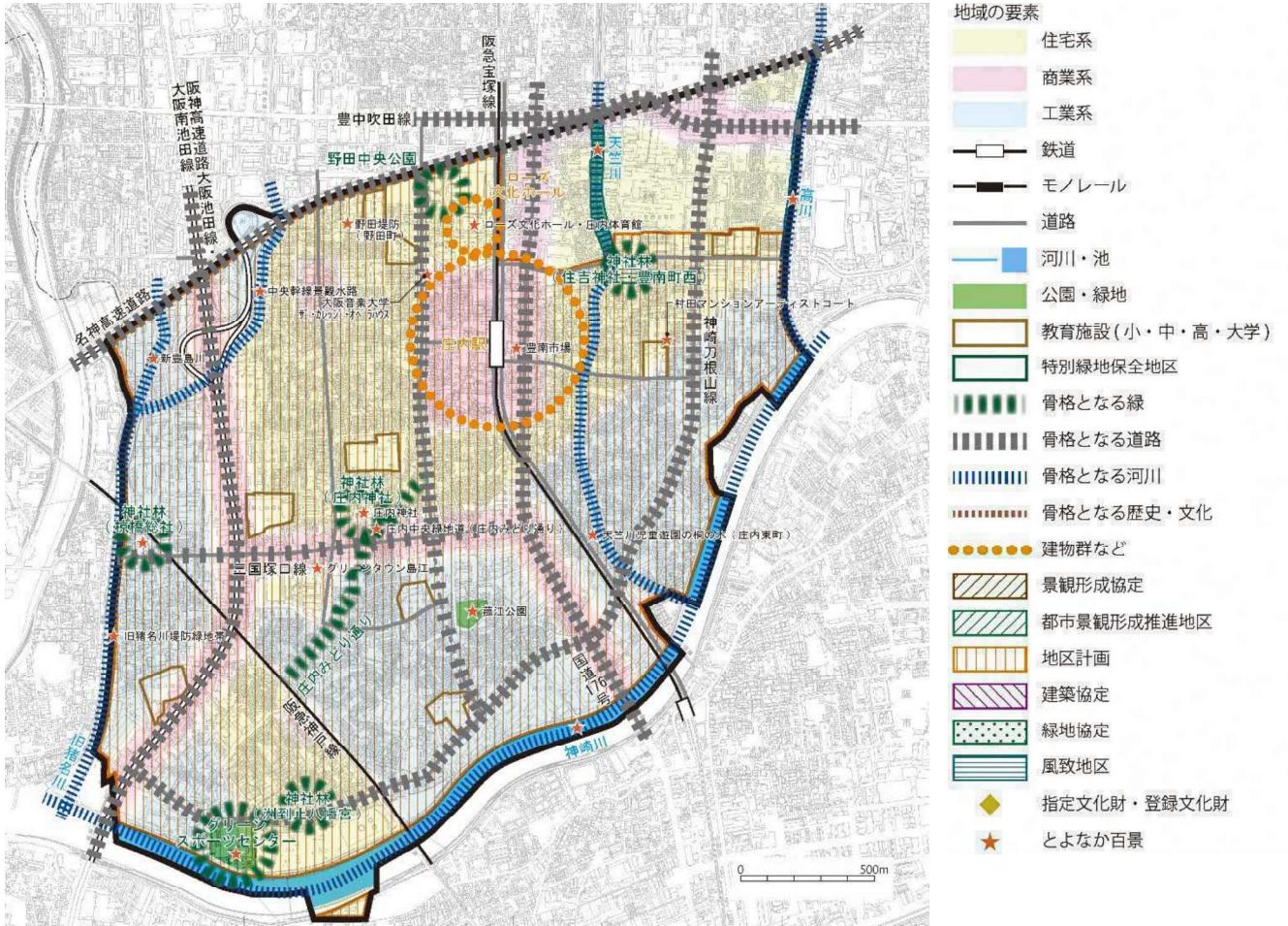


住宅地の敷際の緑化



風格のある門構えが印象的な
春日大社南郷目代今西氏屋敷（浜）

(7) 南部地域



【大切にしたい景観】

- 高度経済成長期に急速に市街化が進み、住・商・工の混在する地域です。
- 庄内駅周辺は、都市拠点として、にぎわいのある商業・業務地を形成しています。
- 穂積菰江線、三国塚口線の整備が進み、開放的な環境整備が進められています。
- 地域の公共施設を統合した、庄内コラボセンター「ショコラ」は市民の活動拠点として親しまれています。
- 庄内神社や椋橋総社等の歴史的遺産や、その周辺には古いまちなみが残るほか、神崎川の水辺の風景等が特徴です。
- 庄内・豊南町地区では、防災街区整備地区計画のほか、住環境整備計画に基づき、災害につよいまちづくりが進められています。



洗練されたデザインの大坂音楽大学ザ・カレッジ・オペラハウス（庄内西町）



にぎわう買い物客でつくられる
にぎわいの景観（庄内東町）



夕日も美しい神崎川



庄内コラボセンター「ショコラ」
(庄内幸町)